

中山間ふるさと・水と土保全対策事業 中山間ふるさと・水と土保全推進事業 R2～R6事業実施実績について

令和7年7月15日(水)
滋賀県 農政水産部 農村振興課

目次

1. 中山間ふるさと・水と土保全対策・推進事業の概要
 2. 事業実施計画の進捗
(令和2～6年度実施状況)
-

1. 中山間ふるさと・水と土保全対策・推進 事業の概要

■ 中山間ふるさと・水と土保全対策事業の概要

(ふるさと・水と土保全基金)

○趣旨

農業・農村の多面的機能の発揮と集落共同活動の活性化を図るため、「ふるさと・水と土保全基金」を造成し、その運用益等により地域住民活動を推進する人材の育成、施設の利活用および保全整備等の促進に対する支援を行う(H5から実施)。

○滋賀県の基金

県基金事業

- ・ふるさと・水と土保全基金 基金造成額:8.6億円(H5~H9)
(国補助:6.69億円<国1/3,県2/3> 県単独:1.91億円)

基金条例 平成5年10月15日施行

基金残高 令和6年度末:5.96億円

- ・5年ごとの事業計画を作成して事業を実施

■ 中山間ふるさと・水と土保全推進事業の概要

(棚田地域水と土保全基金)

○趣旨

棚田地域の多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の活性化を図るため、「棚田地域水と土保全基金」を造成し、その運用益等により都市住民等の活動参加ネットワークの構築・運営、地域住民活動を推進する人材の育成、施設や農地の保全および保全整備等の促進に対する支援を行う。

国の事業

県における保全対策、推進方策の検討、国内外の先進事例の調査研究等



指導・連携

県基金事業

・棚田地域水と土保全基金

基金造成額:4.5億円 (国1/3、県2/3:H10~H12)

基金残高 令和6年度末:3.96億円

2. 事業実施計画の進捗 (令和2～6年度実施状況)

■ 事業実施計画（R2～R6）

事業実施の基本方針

- 中山間地域等直接支払制度等の活用と合わせ、「滋賀県中山間地域振興の手引き」に基づき、集落への助言や活動支援、人材の育成、企業や大学等との協働
- 活動の推進、関係人口増加のためのPR等を通じて、中山間地域に対する総合的な支援を実施。

目指す姿

- 地域を牽引する人材が育成され、地域資源を活かした住民主体の活動が各地で展開される。
- 中山間地域における協働活動やボランティア活動に参加する企業や大学、都市住民といった関係人口が増加する。
- これらを通じて中山間地域が活性化し、農地等が保全され多面的機能が発揮される。

■ 事業実施目標と目標値 (R2～R6)

達成すべき目標	指標	基準値	目標値	年度ごとの実績				
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 「中山間地域振興の手引き」の策定と手引きに基づく相談対応の実施	手引き策定と相談体制の整備	—	令和2年度 手引き策定 令和6年度 評価・見直し	「中山間地域振興の手引き」策定 <u>(策定した(1)人)</u>	手引きに基づく相談対応 <u>(「中山間地域振興ビジョン」および「しがの中山間地域ガイドブック」の作成)</u>	手引きおよびガイドブックに基づく相談対応 <u>(「しがの中山間地域活性化ガイドブック」の作成)</u> <u>(手引き・ガイドブックのHP掲載、製本版の市町への配布)</u>	手引きおよびガイドブックに基づく相談対応 <u>(手引き・ガイドブックの活用推進)</u>	手引きおよびガイドブックに基づく相談対応 現状調査と手引き見直し <u>(手引き・ガイドブックの活用推進、手引きの見直し作業中(令和7年度改定予定))</u>
② 中山間地域の人材育成	地域活性化人材の育成(ふる水指導員)	—	累計50人	10人 <u>(25人)</u>	10人(累計20人) <u>(15人 累計40人)</u>	10人(累計30人) <u>(11人 累計51人)</u>	10人(累計40人) <u>(22人 累計73人)</u>	10人(累計50人) <u>(3人 累計76人)</u>
③ 中山間地域の活性化に向けた取組の推進	多様な主体との協働活動実施地区数	—	累計21地区	5地区 <u>(5地区)</u>	4地区(累計9地区) <u>(6地区 累計11地区)</u>	4地区(累計13地区) <u>(4地区 累計15地区)</u>	4地区(累計17地区) <u>(6地区 累計21地区)</u>	4地区(累計21地区) <u>(4地区 累計25地区)</u>
	情報誌の発行	—	年2回	年2回 <u>(年2回)</u>	年2回 <u>(年2回)</u>	年2回 <u>(年2回)</u>	年2回 <u>(年2回)</u>	年2回 <u>(年2回)</u>
④ 棚田の保全及び地域の振興	地区の課題調査と今後の支援策の検討	—	9地区	効果と課題調査9地区 <u>(9地区)</u>	支援策の実施 <u>(たな友登録制度)</u>	支援の実施 <u>(たな友登録制度)</u>	支援の実施 <u>(たな友登録制度)</u>	支援の実施 <u>(たな友登録制度)</u>
	棚田ボランティア参加者数の増加	5,845	累計1,600	200人(累計200人) <u>(118人)</u>	240人(累計440人) <u>(154人 累計272人)</u>	320人(累計760人) <u>(342人 累計614人)</u>	390人(累計1,150人) <u>(368人 累計982人)</u>	450人(累計1,600人) <u>(425人 累計1,407人)</u>

■ 令和6年度の取組・実績

(R2～R6計画 対象)

上段: 年度目標値および年度実績値

下段: 令和6年度までの累計目標値および累計実績値

事業名	事業内容	当計画における成果目標		実績
1. 中山間地域振興指針の作成と活用	「滋賀県中山間地域振興の手引き」に基づき助言・支援を行うための体制整備を行う。		相談対応および手引き等の見直し	「手引き」等の活用推進 新事例を追加する方針を決めた。(令和7年度改定予定)
2. 中山間地域の人材育成	地域住民活動を推進する人材を育成する。	人材育成(ふる水指導員)	10人 (計50人)	3人 (計76人)
3. 中山間地域における地域活性化の取組と推進	- 多様な主体との協働活動による活性化の取組(しがのふるさと支え合いプロジェクト)を拡大する。 - 中山間地域活性化の取組を広くPRする。	多様な主体と協働して活性化の取組を行う地区数(協定締結数)	4地区 (計21地区)	4地区 (計25地区)
		情報発信回数	PR誌 発行 年2回	年2回
4. 棚田の保全及び地域の振興	棚田の魅力発信やボランティア参加の募集および保全活動支援の実施	支援策の実施		たな友 登録制度
		ボランティア参加者数	450人 (計1,600人)	425人 (計1,407人))

(1) 中山間地域振興指針の作成と活用

活動内容	R2	R3	R4	R5	R6
目標	手引きの策定	手引き等を活用した相談対応	手引き等を活用した相談対応	手引き等を活用した相談対応	手引き等を活用した相談対応・手引き等の見直し
実績	集落自らが地域の魅力に焦点を当てた振興策に取り組むための「 中山間地域振興の手引き 」を作成。	「 しがの中山間地域活性化ガイドブック 」を作成し、令和4年度末に「手引き」と併せて県HPに掲載、市町等へ配布。		「手引き」等の活用推進	「手引き」等の活用推進 新事例を追加する方針を決めた。(令和7年度改定予定)



手引き・ガイドブック活用の様子

(2) 中山間地域の人材育成(さとのかぜ倶楽部)

人材育成	R2	R3	R4	R5	R6	累計
目標値	10	10	10	10	10	50
実績値	25	15	11	22	3	<u>76</u>



事業計画づくりワークショップ (R2東近江会場)



事業計画づくりワークショップ (R3沖島会場)



伊賀市の農家レストランでの意見交換 (R4第4回講座)



葛川での現地視察の様子 (R5第1回講座)

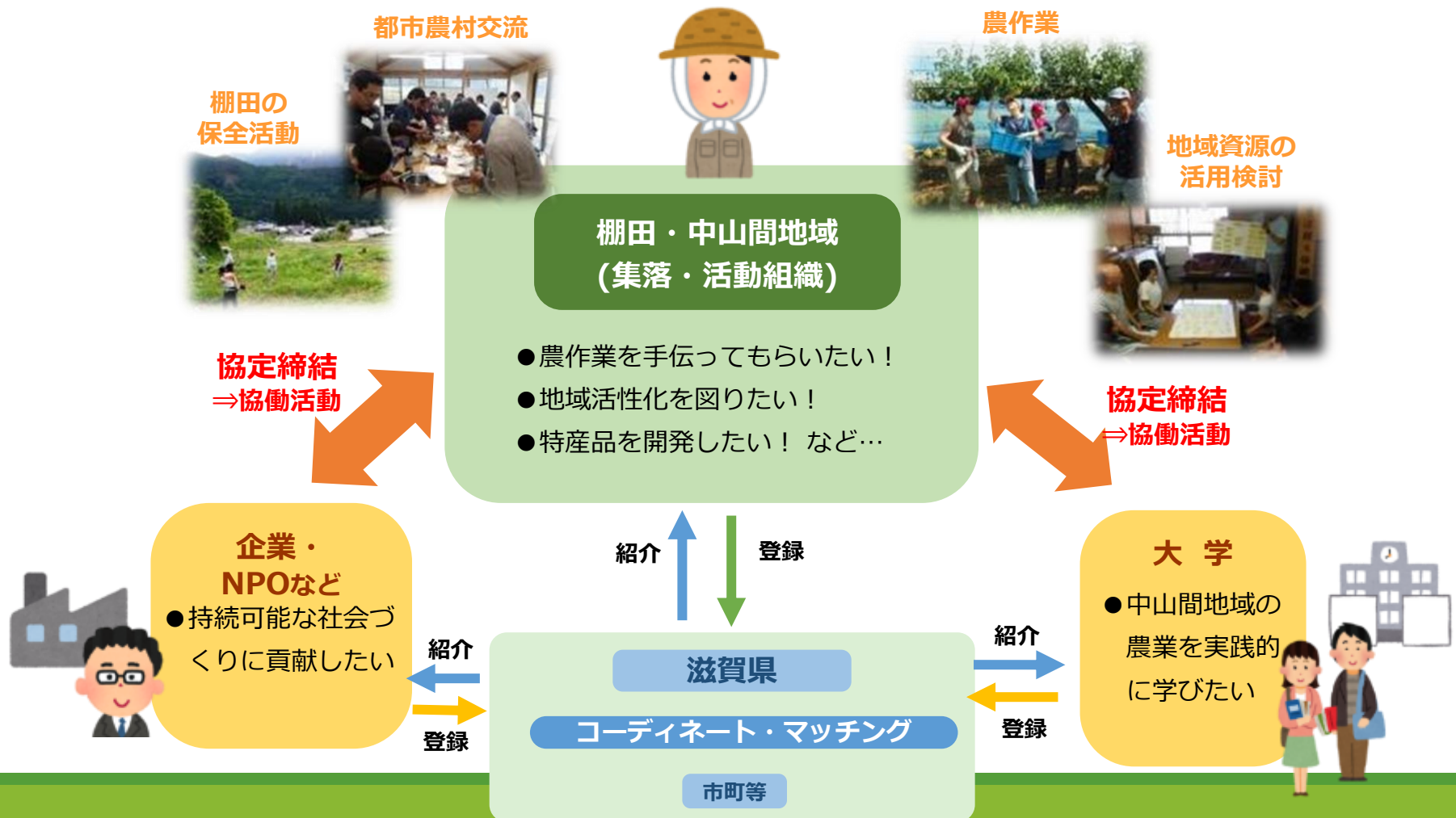


先進事例紹介 (庄)
(R6第1回講座)

ワークショップや先進事例研修と意見交換等を組み合わせた研修会を開催し、地域住民活動を推進する人材を育成した。

リーダー育成研修受講者
＝ふるさと水と土指導員

(3) 中山間地域における活性化の取組推進 取組の紹介…しがのふるさと支え合いプロジェクト



(3) 中山間地域における活性化の取組推進

協定数	R2	R3	R4	R5	R6	累計
目標値	5	4	4	4	4	21
実績値	<u>5</u>	<u>6</u>	<u>4</u>	<u>6</u>	<u>4</u>	<u>25</u>



高校との連携（R2甲賀市上野川）



企業との連携（R3甲賀市大澤）



福祉事業所との連携（R4多賀町）



大学との連携（R5大津市南比良）



県立学校との連携（R5甲良町長寺）

学校や企業等の多様な主体と中山間地域との連携を促進し、活性化に向けた協働活動が実施された。

(3) 中山間地域における活性化の取組推進

R6しがのふるさと支え合いプロジェクト協定締結団体4協定



龍谷大学農学部食料農業システム学科 ⇔ 在原集落協定

・都市農村交流、集落の魅力発信



【高島市】

立命館大学BKC社系研究機構 ⇔ 今郷棚田集落協定

・棚田米パッケージデザイン、都市農村交流



【甲賀市】

株式会社エイチ・アイ・エス ⇔ RICE IS COMEDY

・都市農村交流



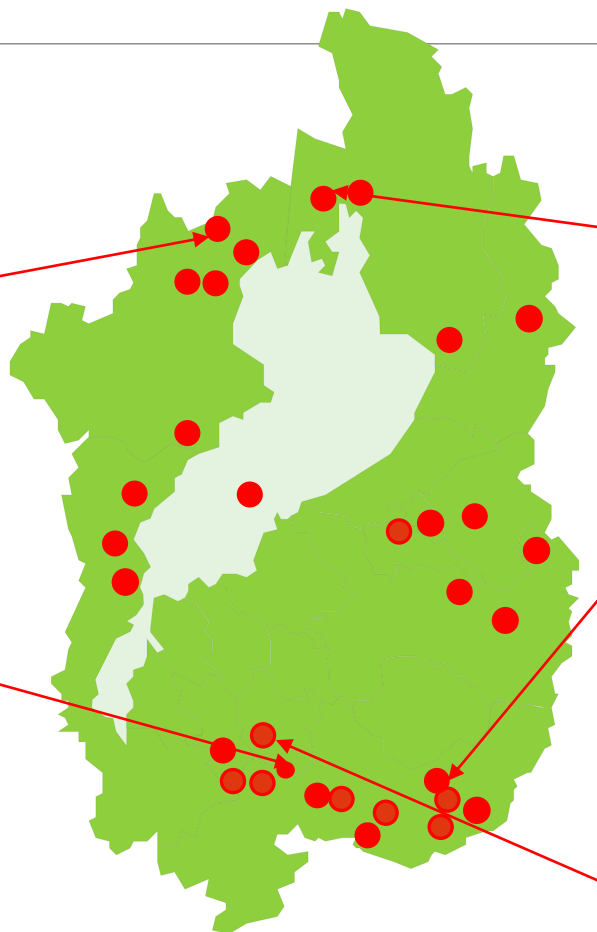
【長浜市】

合同会社ふくろう ⇔ 近江茶有機栽培推進協議会

・地域の未利用資源の活用



【甲賀市】



(3) 中山間地域における活性化の取組推進

情報発信	R2	R3	R4	R5	R6
目標値 実績値	年2回 年2回	年2回 年2回	年2回 年2回	年2回 年2回	年2回 年2回

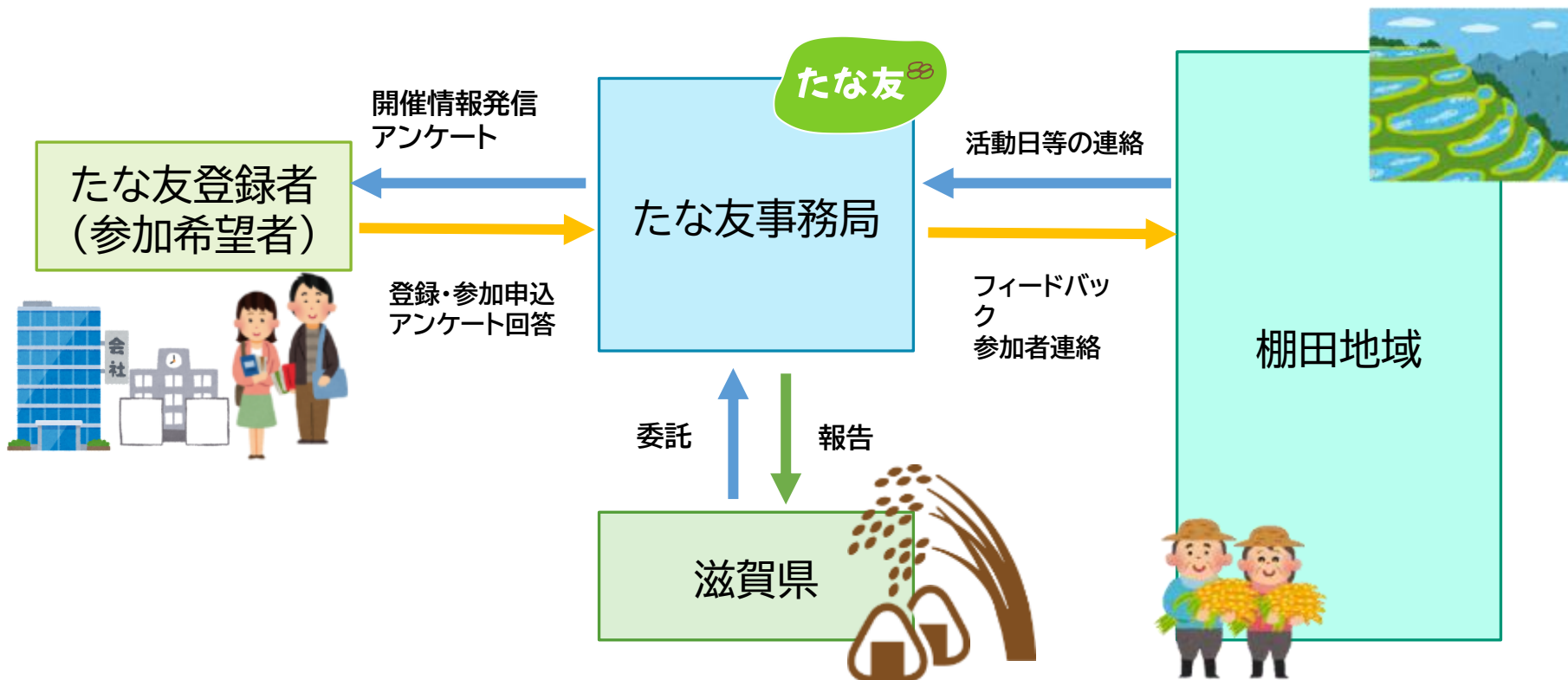
事業紹介パンフレットや情報誌(さとのかぜ通信)等を発行し、中山間集落等(約320集落)に送付し事業を広報したほか、事業説明資料として活用した。



（４）棚田の保全及び地域の振興 支援策の実施

○趣旨

棚田ボランティア参加希望者へ情報を円滑に伝達するとともに、リピーターを増やすため棚田ボランティア登録制度を創設・運営する。あわせて、活動地区に対する助言を通じて、活動内容の魅力向上を図る。



(4) 棚田の保全及び地域の振興

	R2	R3	R4	R5	R6
地区の 課題調査と今 後の支援策の 検討	9地区 9地区(実績)	支援策の実施 たな友登録制 度運用開始	支援策の実施 たな友運用 棚田サミット	支援策の実施 たな友運用 受入地区増	支援策の実施 たな友運用

課題調査(R2)

- ・参加人数増
- ・リピーター確保



制度名決定 (R3)



たな友HPでのボランティア情報発信と
受付 (R3~)



たな友HP リニューアル
(R6~)



紙のチラシによるボランティア募集 (~R2)



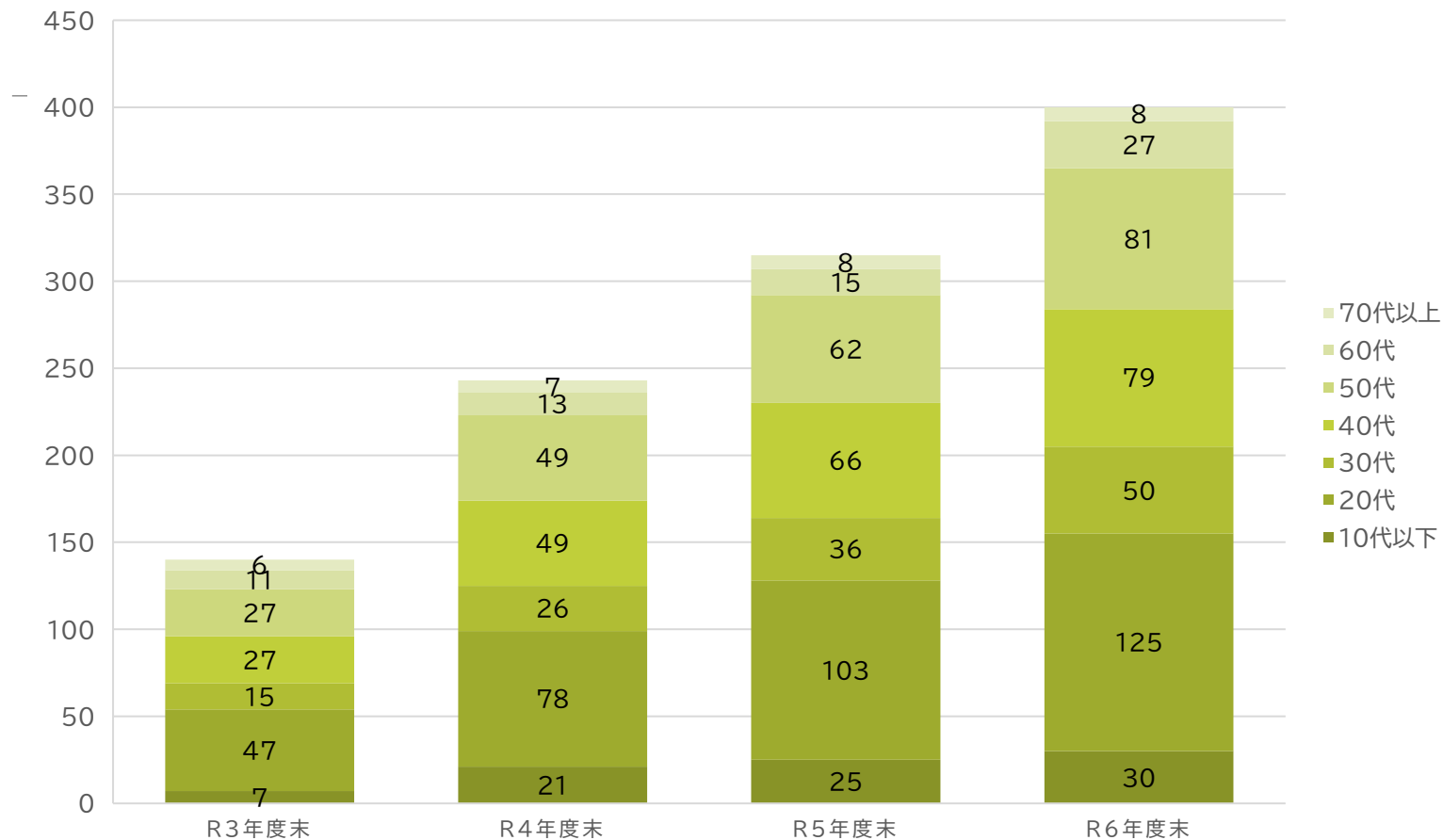
棚田サミット開催支援
(R4)



棚田ボランティア受け入れ地区 9地区→12地区に増
(R4 募集活動、R5~ 受け入れ地区として活動開始)

(4) 棚田の保全及び地域の振興

たな友登録者の推移



R6年度末で400名が登録。

（４）棚田の保全及び地域の振興 支援策の実施



R3たな友草刈講習会 兼 地区交流会
(高島市鵜川)



R4 たな友草刈講習会・交流会
(甲賀市山女原)



R5たな友草刈講習会・交流会
(甲賀市今郷)



R6たな友草刈講習会・交流会
(高島市在原)



R2地区交流会 (栗東市走井)



R4オンライン地区交流会



R5地区交流会 (岡山県)



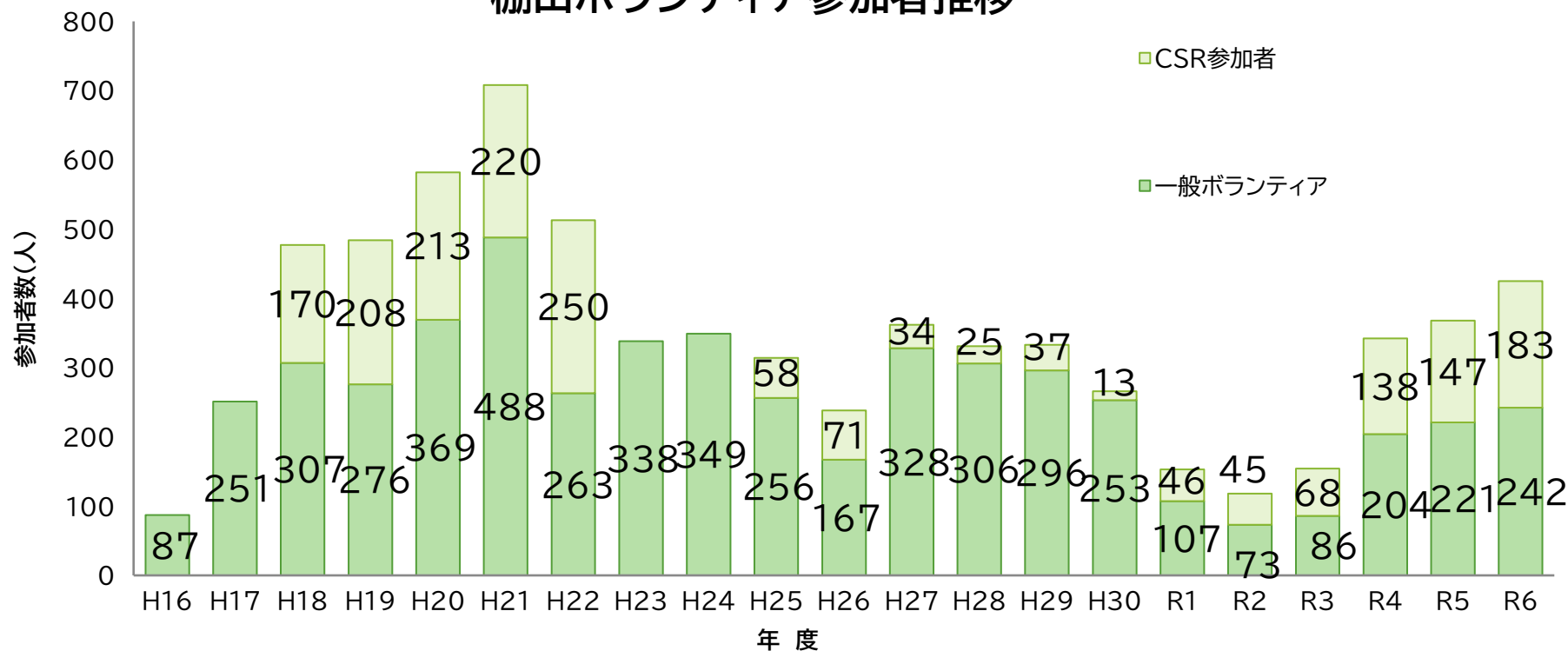
R6地区交流会 (高島市在原地区)

地区からの要望により棚田ボランティアのスキルアップに向け、草刈り講習会を実施した。
棚田ボランティア受入地区どうしの交流を促進するための視察・交流会を開催した。

■ 棚田ボランティア活動参加者数

参加者数	R2	R3	R4	R5	R6	累計
目標値	200	240	320	390	450	1600
実績値	118	154	342	368	425	1407

棚田ボランティア参加者推移



■ 令和5年度の事業の活用状況

基金の執行率向上が求められているため、令和5年度より農政水産部内の中山間地域の振興に資する事業に幅広く活用。

事業名	事業内容	実績	所管課
獣害総合対策推進事業	新技術実証や対策技術を普及により、被害集落数および被害額を減少し、獣害対策の体制を構築した。	2地区	みらいの農業振興課
農業技術振興センター管理運営(荒茶加工手数料)	茶葉を試験研究するにあたり、中山間地域の事業者に対して、製茶における荒茶加工を支援した。	—	みらいの農業振興課
経営所得安定対策等推進事業	市町域における米の生産調整に係る事務費等を市町または生産協議会に補助した。(中山間関連市町のみ適用)	7市町	みらいの農業振興課
養蚕生産安定技術支援事業	中山間地域の養蚕業にかかる経費および技術習得に向けた取組を支援した。	2地区	みらいの農業振興課
琵琶湖とつながる生きもの田んぼ物語創造プロジェクト	豊かな生きものを育む水田の取組を拡大するため、「魚のゆりかご水田米」のブランド力向上に向けた取組を行った。	県内全域	農村振興課

■ 令和6年度の事業の活用状況

基金の執行率向上が求められているため、令和5年度より農政水産部内の中山間地域の振興に資する事業に幅広く活用。

事業名	事業内容	実績	所管課
獣害総合対策推進事業	新技術実証や対策技術を普及により、被害集落数および被害額を減少し、獣害対策の体制を構築した。	2地区	みらいの農業振興課
農業技術振興センター管理運営(荒茶加工手数料)	茶葉を試験研究するにあたり、中山間地域の事業者に対して、製茶における荒茶加工を支援した。	—	みらいの農業振興課
経営所得安定対策等推進事業	市町域における米の生産調整に係る事務費等を市町または生産協議会に補助した。(中山間関連市町のみ適用)	7市町	みらいの農業振興課
養蚕生産安定技術支援事業	中山間地域の養蚕業にかかる経費および技術習得に向けた取組を支援した。	2地区	みらいの農業振興課
しがの力強い水田農業確立推進事業	需要に応じた生産の推進、用途に応じた品種や新たな品目の導入に向けた実証等を支援する。	7地区	みらいの農業振興課
しがのスマート農業技術実装支援事業	中山間地も含みスマート農業の実装に向け、スマート農業関連の試験研究を行う。	—	みらいの農業振興課
集落営農総合支援事業	農業・農村を担う集落営農組織に対し、広域連携や地域活性化等にかかるアドバイザーの派遣や先進地視察等による支援を行う。	6地区	みらいの農業振興課
しがのアグリツーリズム推進事業	地域資源を活用した都市農村交流(農泊)活動に関する研修や情報発信、体制整備等の支援する。	県内全域	農村振興課
琵琶湖とつながる生きもの田んぼ物語創造プロジェクト	豊かな生きものを育む水田の取組を拡大するため、「魚のゆりかご水田米」のブランド力向上に向けた取組を行った。	県内全域	農村振興課